

2018年2月24日

連続講座「考古学からみた鴨東の歴史」第2回

稲作のはじまりからクニの成立へ

伊藤 淳史 (京都大学文化財総合研究センター)

- はじめに - 「弥生時代」とは？
定義と年代の問題：いつから、何を基準に「弥生時代」とするのか？
- 京都盆地の弥生時代
a 全体の概要
b 比叡山西南麓～鴨東の状況
- 稲作のはじまりをさぐる
- 京都大学吉田キャンパスの弥生前期水田調査から -
a 水田遺構の特徴：小区画水田
b 調査からわかったこと：地形環境への順応・大きな集団は養えない
- ムラのひろがり与交流
- 弥生中期のお墓と土器の調査から -
a 鴨東の弥生中期遺跡の特徴：方形周溝墓の点在 (小規模集団の散在?)
b 出土土器からみる弥生中期の地域間交流：淀川水系と近江・東海地方との結節
- 弥生から古墳へ - クニの成立
a 古墳時代とは？：定型的大型前方後円墳 (→鴨東にはない)
b 鴨東の状況と特質：岡崎遺跡と吉田二本松古墳群

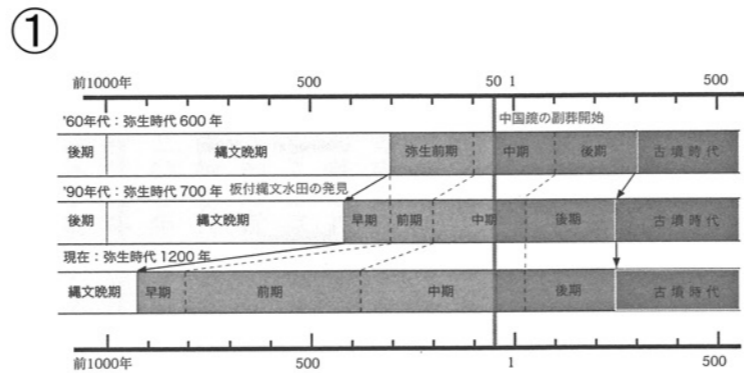


図5 弥生開始年代の遡上
藤尾慎一郎2011『<新>弥生時代 500年早かった水田稲作』
(歴史文化ライブラリー-329) 吉川弘文館

暦年代	中国	朝鮮半島南部	九州北部	近畿
前1300	商	二重口緑土器 突帯文土器	縄文文化	滋賀里I式 滋賀里II式 滋賀里IIIa式 篠原式 滋賀里IV式
1000	西周	可楽洞式 駅三洞式・欣岩里式 先松菊里前半 先松菊里後半 松菊里前半 松菊里後半	縄文文化	畑稲作 口酒井式 船橋式 長原古式
500	春秋	+	弥生文化	長原新I古 I中
200	戦国	水石里式	弥生文化	I新II III IV V
後300	三国	勸島I式 勸島II式 勸島III式	弥生文化	VI

国立歴史民俗博物館編2014『企画展示 弥生ってなに?!』 (図録)

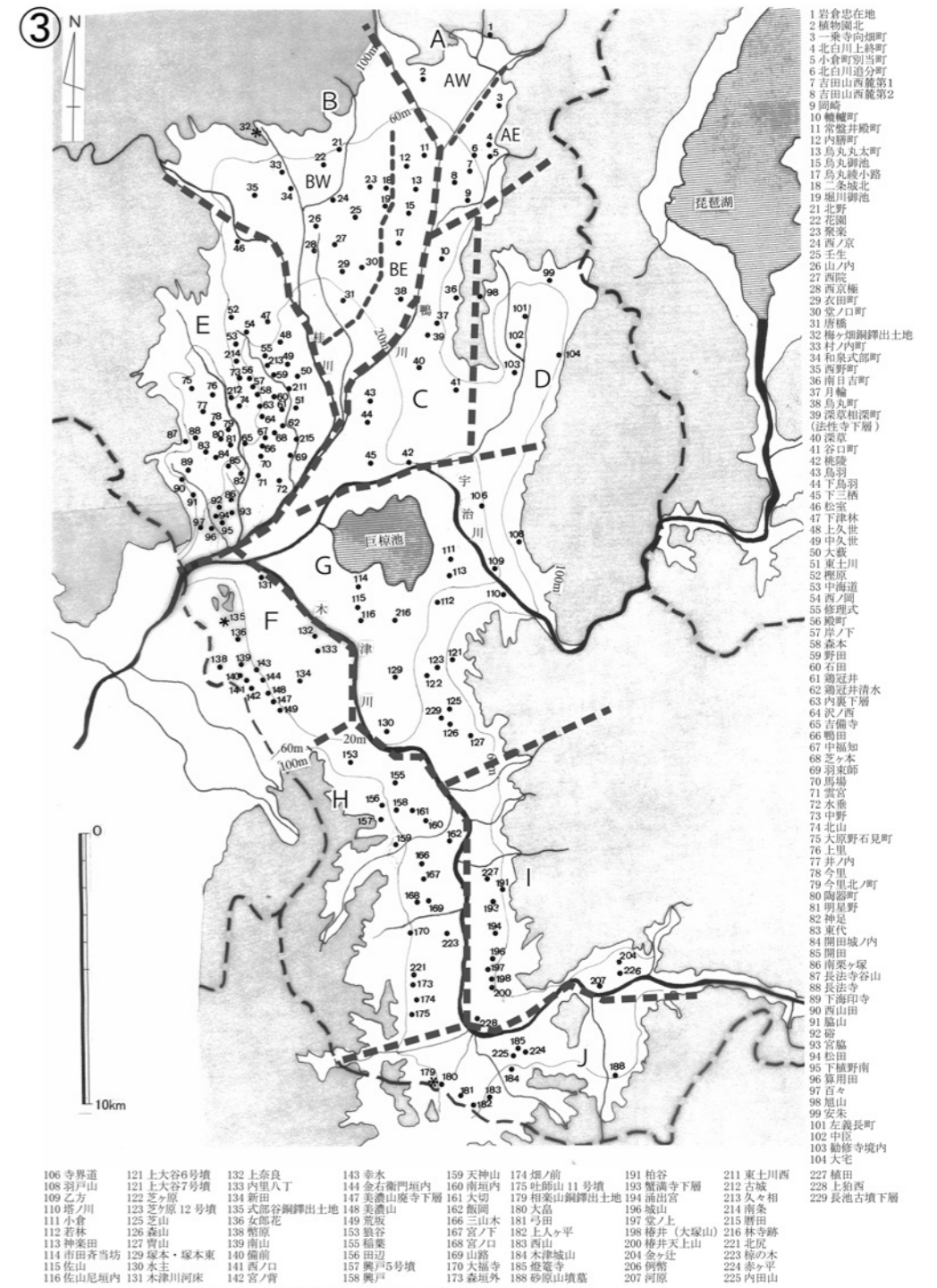


図1 京都盆地の縄文晩期末～布留期の遺跡と地域区分 (縮尺 1/20 万)
[伊藤 2005 図1・図4を修正加筆]
伊藤淳史2017「京都盆地の弥生集落動態—近年の集落研究動向をふまえた新知見の整理—」
『木津川・淀川流域における弥生～古墳時代集落・墳墓の動態に関する研究』
(同志社大学歴史資料館第4期南山城総合学術調査研究成果報告書)



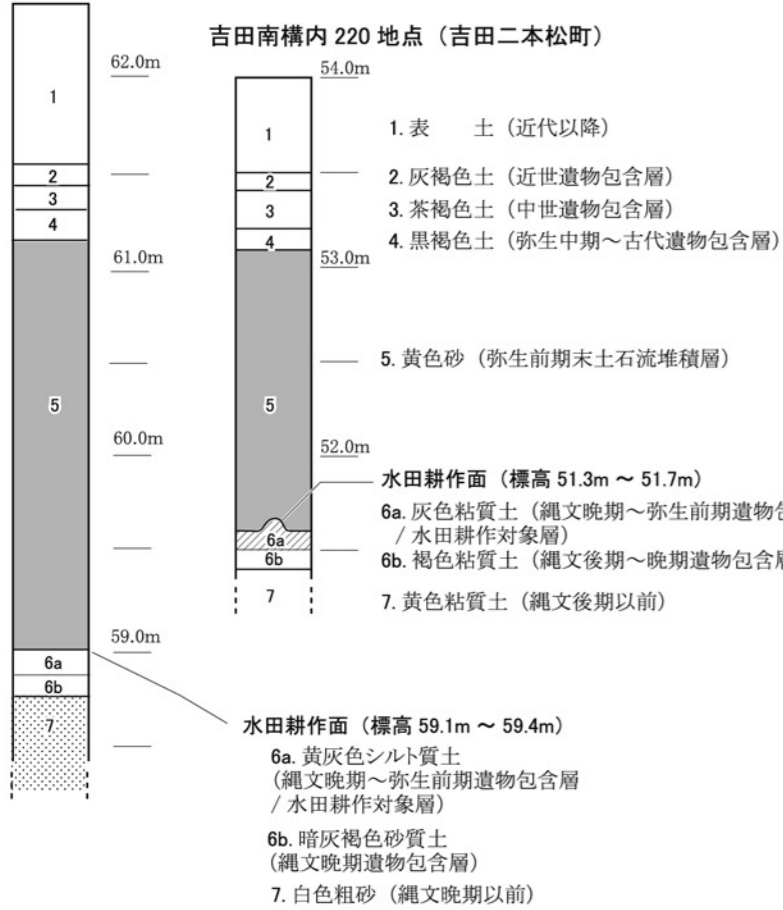
弥生前期土器のセット (吉田南構内出土)



弥生前期水田の発見地点（西南方向から）

⑥

北部構内 276 地点（北白川追分町）



水田発見地点の層位（垂直方向1/40）

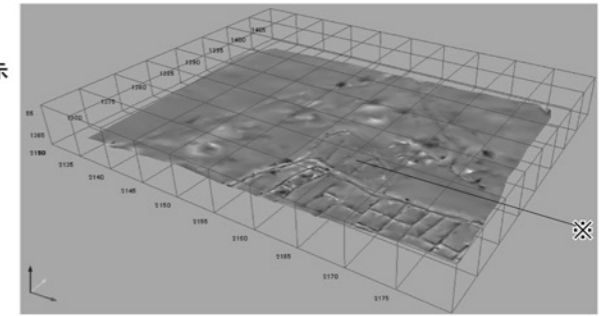
⑦



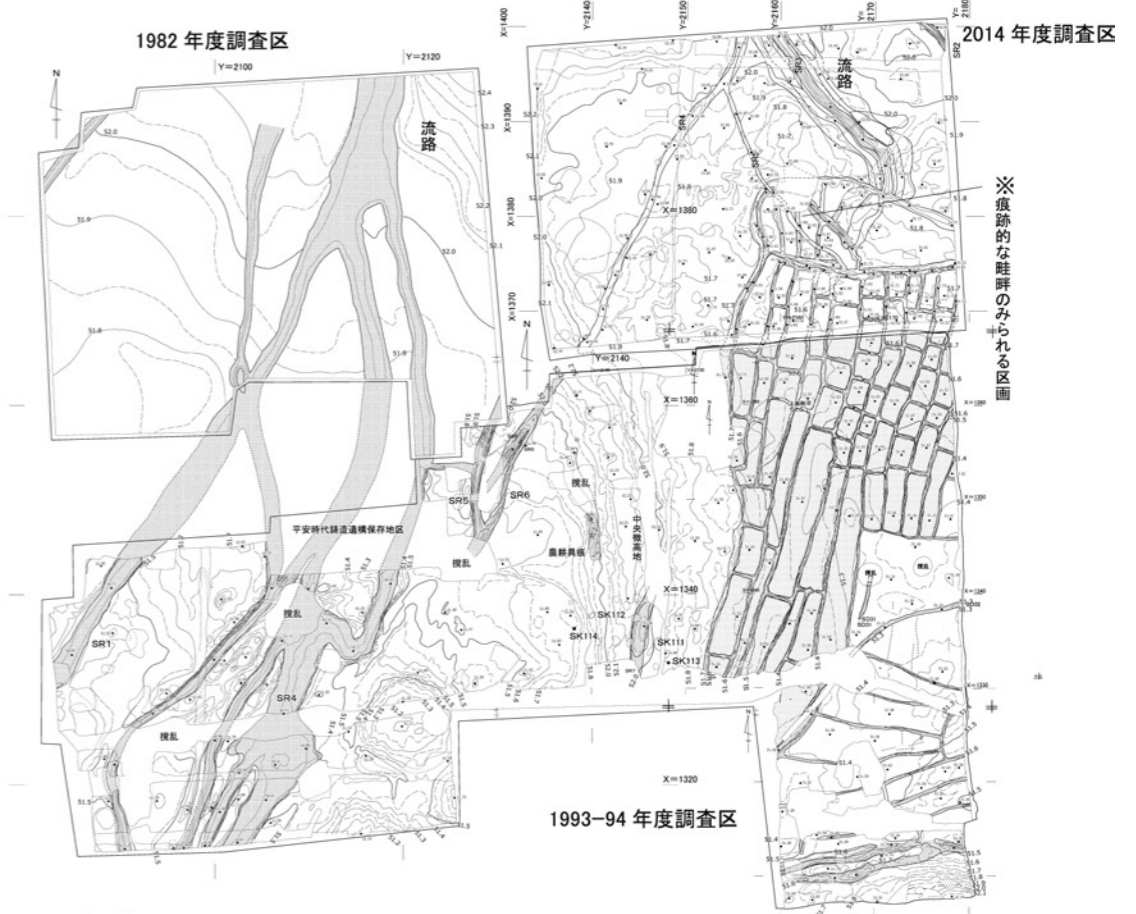
京都大学文化財総合研究センター2017『京都大学構内遺跡調査研究年報 2015年度』

⑧

[8-1]
2014年度調査区
弥生前期遺構面3次元表示



1982年度調査区



[8-2]
吉田南構内 220 地点ほかの弥生前期水田遺構と周辺微地形

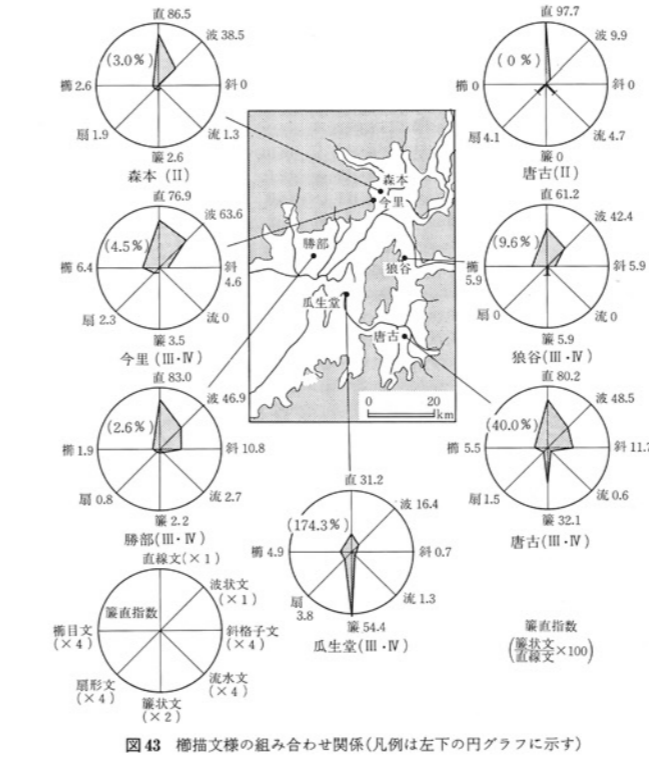
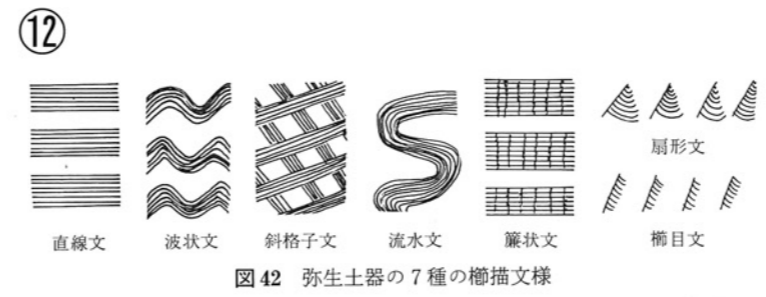
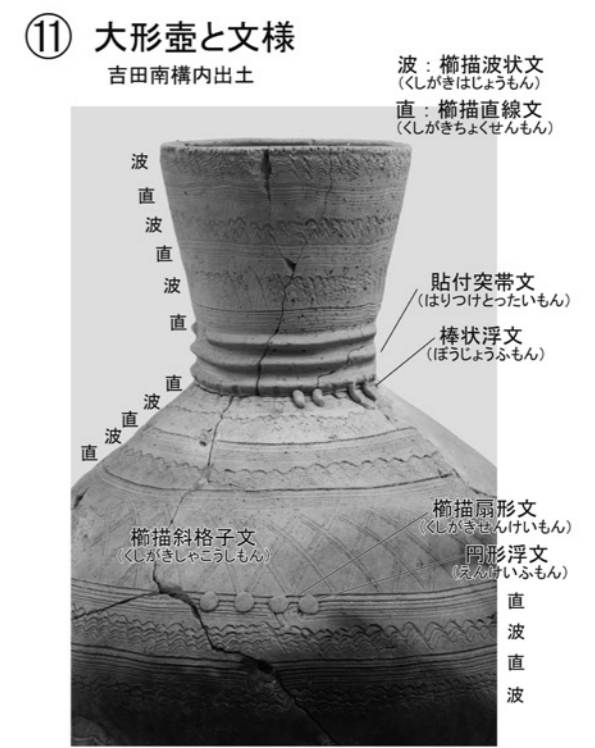
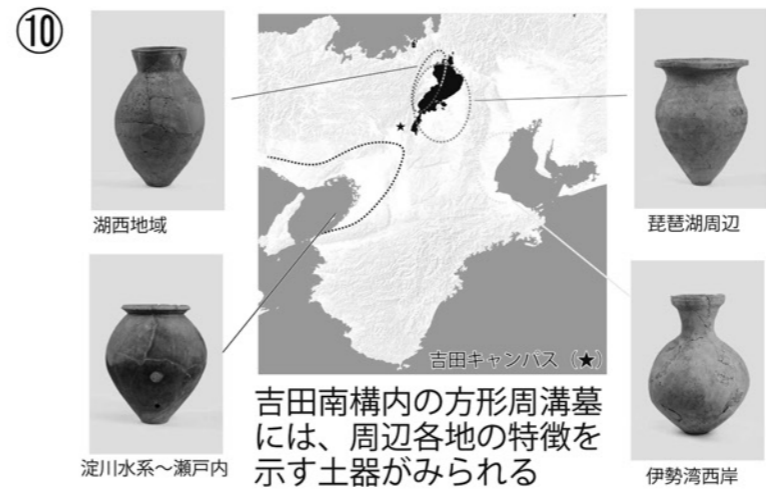
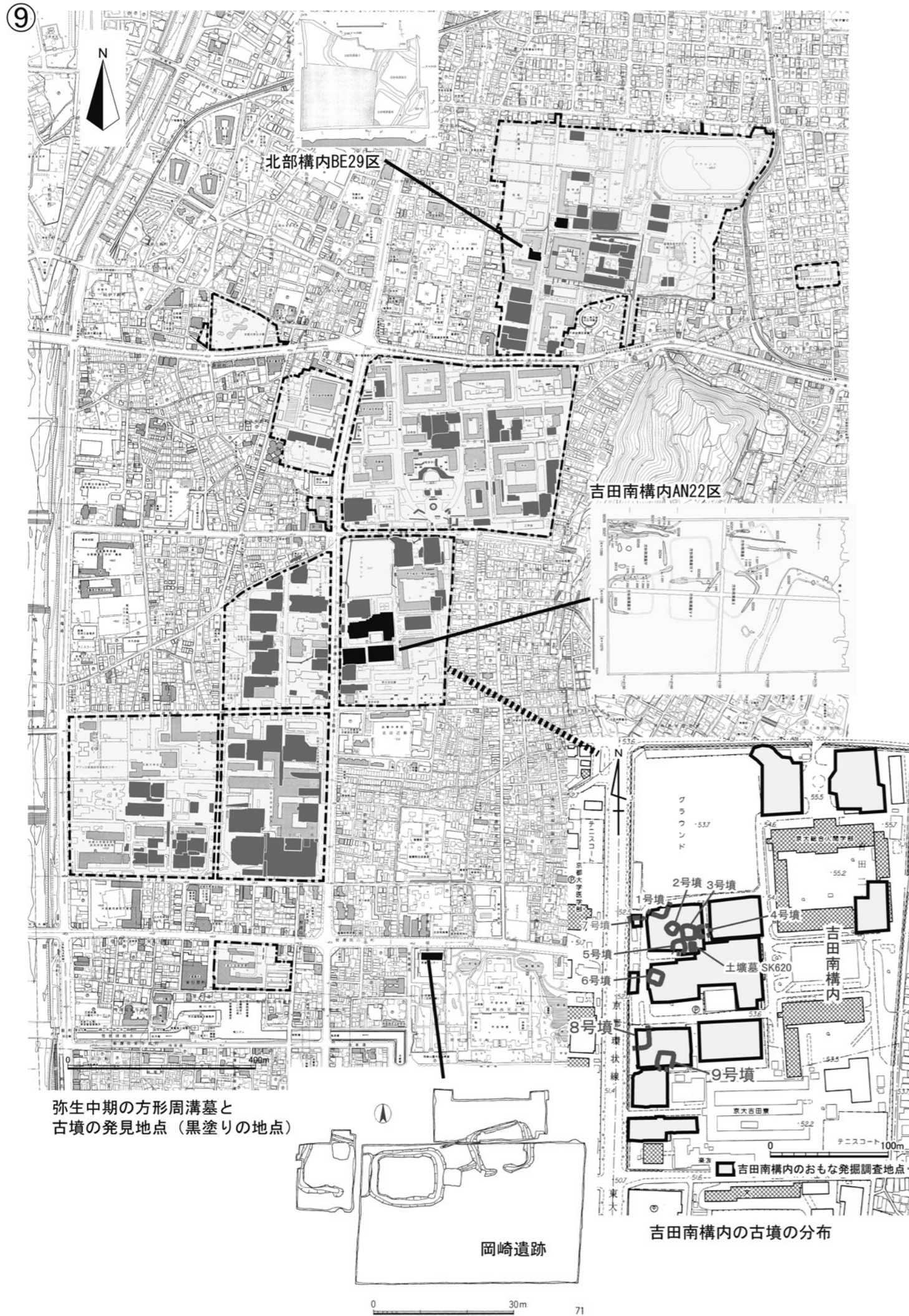


KC93 水田の面積 (畦畔の内法で)
北半 548.3 m²
南半 371.1 m²
現況での合計 919.4 m²
未調査分推定加えた全面積は 1683.4 m² と仮定。
池島と同基準で約 2.4 人の人口保持力

KS00 水田の面積 (同上)
東 91.219 m²
西 182.865 m²
現況での合計 274.084 m²
未調査分推定加えて全面積は 424.084 m²
池島と同基準で約 0.6 人の人口保持力

[8-3]
北部構内 276 地点の弥生前期水田遺構と周辺微地形

図⑧ 京都大学構内遺跡検出の弥生前期水田遺構 (縮尺 1/800)



楕描文にみる畿内弥生中期土器の地域色
都出比呂志1989『日本農耕社会の成立過程』

